

♪ サポランド News

2022.12月号
VOL.31

【発行】特定非営利活動法人 在宅支援センターサポートランド二十一

〒819-0373 福岡市西区田尻 2707-3 TEL・FAX (092) -807-4477

在宅支援センター
ひだまり

〒814-0162
福岡市早良区星の原団地32-104
TEL092-874-5003
FAX 092-874-5009
Email hidamari33@sand.ocn.ne.jp

障がい福祉サービス事業所
わくわくランド

〒819-0383
福岡市西区周船寺 3-3-1
TEL092-834-9963
FAX092-834-9964
Email wakulandworks@yahoo.co.jp

今津特別支援学校 放課後等支援事業
ほのぼのルーム

〒819-0165
福岡市西区今津 5413(今津特別支援学校内)
TEL092-806-8182
FAX092-806-8182
Email honobono@dune.ocn.ne.jp

各事業所の活動は <https://www.support-land21.com> で紹介しています。

ニュース・ブログ等更新していますので、毎日ワンクリックのご支援をお願いします☆

★わくわくランド★



12月に入ると一気に寒さが増しました。秋を感じる間もなく、本格的な冬が訪れました。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

今年は少しずつではありましたが、イベントが開催され、楽しい外出の機会が増えたのではないのでしょうか。12月はクリスマス、次は正月と人が集まりやすいイベントがあります。福岡の感染者数も増えてきていますので、今一度、自分でできる感染症対策を行うようにして、イベントを楽しみましょう。特にウイルスが強くなる時期ですので、手洗い・うがい・マスク・消毒は徹底するようにしてください。

障がい福祉サービス事業所 わくわくランド
施設長 小林 潤也

日頃よりわくわくランドへのご支援をありがとうございます。

12月の予定

- 3日(土) ボーリング大会
- 4日(日) ぴあマルシェバザー出店
- 7日(水) 忘年会
- 10日(土) 壁飾り作り(新年用)
- 17日(土) 壁飾り作り(Xmas用)
- 19日(月)～23日(金) **★Xmas Week★**
- 22日(木) 早帰り(～14:00)
- 24日(土) しめ縄作り
- 29～31日(金～日)
冬季休所(わくわく休み)



1月の予定

- 1日(日) 冬季休所(わくわく休み)
- 2日(月) 冬季休所(わくわく休み)
- 3日(火) 冬季休所(わくわく休み)
- 7日(土) 新年会
- 9日(月) 成人の日(わくわく休み)
- 14日(土) 工作(フック作り)
- 21日(土) 橋渡しゲーム
- 24日(火) 早帰り(～14:00)
- 28日(土) 壁飾り作り



★ポッチャ大会★

土曜日のレクリエーションでおこなわれた、ポッチャ大会の様子をご紹介します(*^*)チームに分かれてのチーム戦では大盛り上がり！上手に手でボールを転がしたり、投げたりして、高得点を狙っていきました★点数が書かれたカードの上に止まると得点ゲットできたり、事業所ごとに特別ルールを作り、スタッフも本気で参戦したりと、熱いバトルが繰り広げられました(^_^)



今月のスタッフ紹介★

名前：本田 直子

趣味：走ること

生まれ変わったら：

宇宙飛行士になりたい☆

行ってみたいところ：ケニア国立公園



☆ワクワクランド紹介動画☆

<https://youtu.be/WmBhcyF0Pil> で検索。もしくは右の QR コードへ！





在宅支援センターひだまり

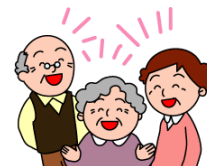


今年も残りあとわずか…またまたコロナに始まり、コロナで終わる1年になりそうですが、来年こそ！！みんなでワイワイ楽しめる年になりますように☆
今年もひだまりの方針や支援にご協力いただき、ありがとうございました。
来年もよろしくお願いいたします。
ひだまりスタッフ一同



ヘルパーミーティング

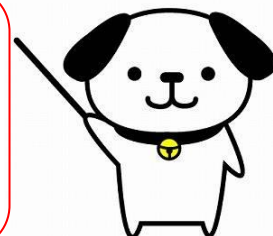
コミュニケーション



今月は介護職としてとても大切なコミュニケーションの基本を再確認したいと思います。

★コミュニケーションの基本は、『傾聴』『受容』『共感』。利用者さんと会話をするうえでとても大切な事ですが、その為にもいくつか心に留めておいて欲しいことがあります。

- ・目線や顔の高さに合わせる ・否定ありきでの会話をしない
- ・話す速度や声の高さ、大きさを各利用者に合わせ調整する
- ・パーソナルスペースに留意する ・表情や身体の動きを使って会話する



★肩の力を抜いて他愛もない会話から始めてみるのがおすすめ

なにか内容のある特別な会話をしようと身構えず、明るい会話には明るい声で、深刻な話には落ち着いた声で相手の表情や感情を汲み取り、その時々に合わせて距離感、声の大小、トーン、言葉は否定的なものではなく肯定的なものを選び、相手の意思を尊重することを心掛けましょう！！

★コミュニケーションで得られる情報



利用者さんとの会話の中には様々な情報が含まれています。些細な気付きが疾患の早期発見に繋がることも多々ありますので、ただ会話をするだけではなく、そこから得られる情報に常にアンテナを立てておきましょう！！

ありがたいことに、ひだまりには長く勤務されているヘルパーさん方が多くいらっしゃいます、そして、それぞれ関わっている利用者さんとの関係も長い方が多いです。

これはヘルパーさんと利用者さん、そのご家族が上手にコミュニケーションをとりながら良好な関係を築かれてきたからだと思います。

ただ、関わりが長くなると相手の意思を尊重することを忘れがちになってしまうことも事実…

一年の終わりに、自分本位のコミュニケーション、自分本位の支援、になっていないかな？と振り返り、来年からのより良い支援に繋げていただけたらと思います。



ほのぼのルーム



早いもので、町にはイルミネーションが輝きはじめました。12月になり、一年が過ぎるのがあっという間に感じます。皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

ほのぼのルームでは、児童生徒の皆さんをお預かりするときには、安全第一と楽しい活動を考えています。夢中になれること、好きなことを探しながら、満足できる時間をどう作っていただけるかを工夫しています。音楽が好きな人、本を読むのが好きな人、お出かけが好きな人、ゆっくり過ごしたい人等、一人一人の興味や意欲を大切に関わらせていただいています。足浴や緩め、ほぐし等、車いすに座ってばかりではなく体位を変えて、体を伸ばしたりします。医療行為のようなマッサージはできませんが、緊張している部位をさする等はさせていただきます。少しでも楽なように、痛みや疲れを軽減できるといいなあと思います。いろいろなお相談をお寄せいただきますようお願いします。

さて、冬休みが始まると、ほのぼのルームも長期休暇の一日支援となります。日が暮れるのが早い期間は、少し早めの送りをすることができます。低学年の児童の皆さんの負担にならないように運営していきますので、ご要望等もお寄せください。12月もスタッフ一同、頑張っていきますのでよろしくお願いします。

放課後等支援事業 ほのぼのルーム
管理責任者 山口 孝太

活動のテーマとしては、一人一人の安全の確保を基本に、さらに「心地良さ」を主題として取り組んでいます。光・風・音楽・笑顔・温かい声かけなどを通して、楽しく安心して過ごせる環境の調整を大切にしています。

【活動紹介】



ハロウィンパーティ



たのしいね 笑顔がきらきら



このお芋、何？たくさんの足？



大きなお芋、おるおる(^.^)



おー、お顔よりおおいよ



ヨイショ、ヨイショ、引っ張れ！